

2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 43 明石市立明石小学校

記入日 2023年(令和5年)4月21日

1. 2030年までに達成したいこと	自他の人権を大切にする学校づくりとともに、未来の明石のまちについて自分の問題として捉え考え実践する、将来にわたって持続可能なまちづくりの担い手となる児童を育てる。	3. 関連するゴール									
2. 取組の概要	児童が安心して学校生活を送れるように、ジェンダーの視点から学校のきまりを見直し、特に「笑顔であいさつできる」児童の育成をめざす。ペットボトルキャップを回収し、リサイクルすることで、CO2の発生を抑制、地球環境の改善をめざす。		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 主な取組の達成状況								
No.	取組内容	①目標値		②当初値		③実績値		達成度
(1)	・新制服(男女兼用ブレザー)採用 ・男女ともズボン着用選択制の啓発 ・学校生活のやくそくの見直し ・あいさつ指導及び児童会運営委員会による「あいさつ運動」	自分からあいさつする児童の割合	100 %	50.0 %	91.4 %			83%
		2025年度		2020年度	2022年度	2023年度		
(2)	・ペットボトルキャップの常時回収 ・明石小コミセンを通じての地域との連携 ・児童会による呼びかけ	ペットボトルキャップの回収量	360 L	200 L	320 L			75%
		2025年度		2020年度	2022年度	2023年度		
(3)		①目標値		②当初値	③実績値		達成度	
							#DIV/0!	
				2020年度	2022年度	2023年度		

5. 取組結果	<ul style="list-style-type: none"> 児童会運営委員会による「あいさつ運動」を例年より多く実施し、また各学級内での取り組みの活性化を、代表委員会を通じて呼びかけた。教職員間で指導や声かけの一層の強化を周知し、実施した。 ペットボトルキャップの回収の目的を改めて説明し、児童会からも積極的に呼びかけを行った結果、当初値を上回る量を回収することができた。 	問合せ先	団体名：明石市立明石小学校 電話：078-918-5430 メール：akash-es@edi.akashi.hyogo.jp 担当者：榎本 嘉仁
---------	---	------	---

6. 今後の課題と取組	<ul style="list-style-type: none"> 来校者や地域の方へのあいさつについてはまだ児童自ら進んでいるとは言えず、登下校時や校外活動の場を利用し、重点的に指導をしていく。 コミセンや幼稚園からの回収量も増えてきているので、さらに連携を密にする。また児童へも回収した量を視覚的に見て実感できるようにしたり、回収したことが地球環境の改善に寄与していることを紹介して、より意識を高めていく。 	連携希望	なし
-------------	--	------	----